

令和7年度 秋冬期におけるチャ冬芽耐凍性獲得温度(曾於地域)

本データは、志布志市有明町，曾於市末吉町の現地茶園から採取した切り枝による人為凍害処理調査の結果です。

早生品種は耐凍性が弱まってきています。

3月2日採取切枝 人為凍害検定結果（上位芽）

地区	場所	品種名	-4.3℃ 被害度 (被害芽率%)	-6.3℃ 被害度 (被害芽率%)	-8.0℃ 被害度 (被害芽率%)	-10.0℃ 被害度 (被害芽率%)	耐凍温度 LT10
志布志	野神	ゆたかみどり	0.00(0%)	0.08(30%)	0.45(82%)		-6℃
		さえみどり	0.00(0%)	0.27(70%)	0.56(82%)		-5℃
		やぶきた		0.00(0%)	0.08(20%)	0.20(60%)	-9℃
曾於	丸山	さえみどり	0.02(4%)	0.23(67%)	0.75(80%)		-5℃
		やぶきた		0.04(17%)	0.75(20%)	0.15(50%)	-9℃

耐凍性調査の耐凍温度と被害度・被害芽率の関係について

- 耐凍温度(LT10)

検定温度での被害度が0.1以下となる温度です。

- 被害度

被害度を1.0(生長点まで全損傷), 0.5(生長点は損傷なし), 0.25(一部が損傷), 0(被害なし), の4水準とし, 調査芽数に占める比率で算出します。

$$\text{被害度} = \frac{(1.0 \times \text{芽数}) + (0.5 \times \text{芽数}) + (0.25 \times \text{芽数})}{\text{調査芽数}}$$

- 被害芽率

被害度にかかわらず調査芽数全体に占める比率で算出します。

$$\text{被害芽率} = \frac{\text{被害芽数}}{\text{調査芽数}}$$